

款	土木費	項	道路橋梁費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	「ゾーン30」整備事業							
施策の大綱	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	財 源 内 訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
1,000	550			450	・工事請負費 1,000			

【事業の目的】

通学路や住宅地等の生活道路において，歩行者・自転車の安全を確保します。

【事業の概要】

市街地において，生活道路が集まった区域，自動車の通行よりも歩行者・自転車の通行の安全が優先される区域，速度抑制及び通行の抑制が必要と認められる区域等を「ゾーン30」として認定し，最高速度30km/hの速度規制や大型自動車通行禁止等の交通規制を実施するほか，路側帯の設置やカラー舗装・道路標識・標示の整備等の対策を実施します。

◎実施箇所

平成24年度	文京町，田中一丁目
平成25年度	大手町
平成26年度	真鍋新町
平成27年度	生田町（予定）

【期待される効果】

区画線設置，路面表示等を実施し，速度の規制等を行うことで，通行者や自転車の交通の安全を確保することができます。



大手町（一中地区公民館付近）



「ゾーン30」設定区域（文京町付近）

款	土木費	項	道路橋梁費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	橋梁耐震対策事業／橋梁長寿命化修繕事業							
施策の大綱	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	財 源 内 訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
171, 000	94, 050	69, 200		7, 750	・ 工事請負費	127, 000		
					・ 委託料	44, 000		

【事業の目的】

橋梁の耐震性の向上及び長寿命化を図り，災害時における緊急輸送路等を確保するとともに，安全な道路交通を推進します。

【事業の概要】

◎橋梁耐震対策事業

- ・ 国道6号3号橋耐震補強工事（中高津跨道橋） 20, 000千円
- ・ 国道6号5号橋耐震補強設計委託 4, 000千円

◎橋梁長寿命化修繕事業

- ・ 修繕工事（4橋梁） 107, 000千円
常磐線2号橋（三番橋），桜川1号橋（銭亀橋），山王橋
国道6号4号橋（天川跨道橋）
- ・ 詳細設計委託（13橋梁） 40, 000千円
常磐線5号橋（真鍋跨線橋），常磐線6号橋（神立跨線橋）
桜川3号橋（水郷橋），真鍋1号橋（浅間台高架橋） 他9橋梁



常磐線2号橋（三番橋）現況

【期待される効果】

計画的に橋梁の耐震補強及び予防的な修繕を実施することにより，橋梁の長寿命化を図るとともに，予算の平準化と維持管理費用の削減を行い，道路交通の安全性と信頼を，将来にわたり確保することができます。

款	土木費	項	道路橋梁費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	道路新設改良事業							
施策の大綱	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	財 源 内 訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
815,000	100,000	612,000		103,000	・工事請負費	543,399		
					・委託料	111,400		
					・公有財産購入費	85,000		
					・補償補填及び賠償金等	75,201		

【事業の目的】

日常生活の利便性の向上及び生活環境の改善を図るとともに、歩行者及び自転車通行の安全を確保します。

【事業の概要】

◎道路改良工事	45路線	L = 6,595m	543,399千円
◎測量設計委託	40路線	L = 8,758m	111,400千円
◎用地取得	38路線	A = 11,455㎡	85,000千円
◎物件移転補償			63,100千円
◎役務費（登記料等）			9,460千円
◎原材料購入			700千円
◎その他事務費			1,941千円

※道路現況（平成26年4月現在）

市道改良率 46.39%

舗装率 76.75%

路線数 6,913路線，実延長 1,513km



市道Ⅰ級9号線（並木四丁目）整備状況

【期待される効果】

道路拡幅整備により日常生活の利便性の向上を図るとともに、歩行者・自転車通行の確保、緊急車両等の通行を可能にすることにより、市民の安全と交通事故の防止に寄与します。

款	土木費	項	河川費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	都市下水路整備事業／小規模排水路整備事業							
施策の大綱	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	財 源 内 訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
128,500	35,000	74,300		19,200	・工事請負費	124,000		
					・補償補填及び賠償金	1,700		
					・委託料	1,500		
					・役務費	1,300		

【事業の目的】

豪雨による道路冠水等を解消するため，雨水を速やかに排除する施設の整備を計画的に進めます。また，都市下水路整備事業については，国から交付される「特定防衛施設周辺整備調整交付金」を活用しながら，生活環境の改善に努めます。

【事業の概要】

◎都市下水路整備事業

- ①西根竹の入都市下水路整備工事 L = 50m
- ②天川上高津都市下水路整備工事 L = 85m

◎小規模排水路整備事業

- ①虫掛地内小規模排水路整備工事 L = 100m
- 〃 実施設計委託 L = 300m
- ②田中地内小規模排水路整備工事 L = 350m

【期待される効果】

大雨による浸水被害が減少し，市民の生活環境の向上に寄与します。



天川上高津都市下水路整備状況

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	地域公共交通確保維持改善事業							
施策の大綱	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	財 源 内 訳					予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
12,096				12,096	・負担金補助及び交付金 11,580 ・役務費 375 ・使用料及び賃借料 100 ・需用費 41			

【事業の目的】

平成21年度に策定した「土浦市地域公共交通総合連携計画」に基づき、地域・住民、企業、交通事業者、行政の一体的な連携のもと、公共交通活性化施策の展開を図ることにより、高齢者・学生等の交通弱者に対する移動手段の確保や環境負荷の小さい交通体系を構築します。

【事業の概要】

事業項目	予算額（千円）
○地域公共交通活性化協議会負担金	
地域公共交通網形成計画策定調査事業	3,926
デマンド型交通のあり方調査事業	3,888
市民モニターによるバス評価制度	32
ホームページ運営	140
公共交通案内ガイドブック作成	230
協議会運営経費	784
小 計	9,000
○バス運行対策費負担金	1,721
○霞ヶ浦広域バス運行対策費補助金	859
合 計	11,580



公共交通案内ガイドブック



ホームページ

【期待される効果】

交通網形成計画策定のための基礎調査を実施し、コンパクトシティの実現に向けたまちづくりとの連携、地域全体を見渡した面的な公共交通ネットワークの再構築を図ることにより、持続可能な地域公共交通網の形成に寄与します。また、情報提供等の各種施策の実施により、公共交通の維持・活性化が図られます。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	かわまちづくり事業							
施策の大綱	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	財 源 内 訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
17,092	8,250	7,400		1,442	・工事請負費	17,000		
					・負担金補助及び交付金等	92		

【事業の目的】

平成25年度に策定した「かわまちづくり計画（計画期間：平成26～30年度）」に基づく事業を市民・河川管理者・市の連携の下で推進することにより、霞ヶ浦や桜川の水辺空間とまちが融合した良好な空間形成を図ります。

【事業の概要】

(単位：千円)

事業内容	事業費
(1) 遊歩道整備工事 施工箇所：桜川左岸（常磐線・桜川橋間）	16,500
(2) ガードレール修繕工事 施工箇所：桜川左岸（勾橋付近）	500
(3) 利根川舟運・地域づくり協議会 負担金等	92
合 計	17,092



桜川左岸（常磐線・桜川橋間）の現況



遊歩道整備イメージ（水戸市桜川）



活用イメージ（水戸市千波湖）

【期待される効果】

中心市街地に近接する霞ヶ浦や桜川の水辺空間について、まちと水辺が融合した良好な空間形成が図られることにより、市民に潤いや安らぎをもたらし、生涯学習、健康づくり、遊びの場等となるとともに、恵まれた自然環境を活かしたまちの活性化に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	亀城モール整備事業							
施策の大綱	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	財 源 内 訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
614, 449	306, 811	276, 100		31, 538	・ 補償補填及び賠償金	567, 323		
					・ 用地取得費	46, 302		
					・ 工事請負費	800		
					・ 需用費	24		

【事業の目的】

「土浦市総合交通体系調査」に基づき、円滑で安心、安全な交通体系を構築するとともに、快適な歩行者空間の確保を目指します。本事業箇所は、土浦駅前やモール505から亀城公園までを結ぶ、中心市街地の回遊ルートの中に位置することから、市民及び来訪者の憩いの空間づくりを行います。また、イベント等で活用できるよう、モール505を含めた一体的な広場空間として整備します。

【事業の概要】

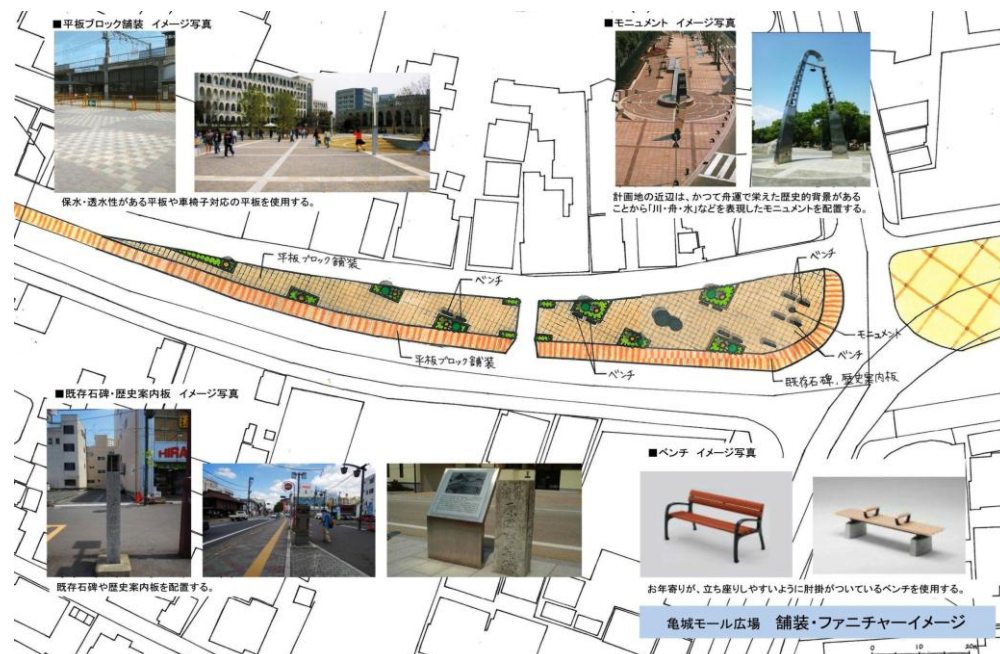
◎亀城モール整備

事業年度：平成26～29年度

整備面積：約2,900㎡

(単位：千円)

事業内容	予算額
建物・工作物・営業補償等	567, 323
用地取得費	46, 302
柵設置工事	800
消耗品	24
合計	614, 449



亀城モールの整備イメージ

【期待される効果】

亀城モールの整備により、歩行者や自転車等の安全性を高めるとともに快適な都市空間を形成し、中心市街地のにぎわいを創出します。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	土浦駅西口広場整備事業							
施策の大綱	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	財 源 内 訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
594, 000	291, 399	262, 300		40, 301	・ 工事請負費 594, 000			

【事業の目的】

土浦駅西口広場の交通状況については，横断歩道，バス，タクシー，一般車の通過交通等が交錯し，危険であること，また，新庁舎の移転や図書館を核とした土浦駅前北地区市街地再開発事業を進めることにより，広場周辺の更なる交通量の増加が見込まれるため，その交通混雑の解消と利用者の安全性の向上を図ります。

【事業の概要】

◎土浦駅西口広場整備事業 594, 000千円

(1) 全体広場改修面積 A=9, 800㎡

(2) 事業年度 平成26～29年度

(3) 平成27年度事業

- ・ 広場改修工事（バスターミナル等）
- ・ シェルター設置工事（747㎡）
- ・ ベンチ設置工事（12基）
- ・ サイン設置工事（15基）



西口広場バスターミナル側整備イメージ図

【期待される効果】

「バスターミナル」と「タクシー・一般車施設」を区分し，交錯する動線を解消することや広場内における歩行者の車道横断を極力少なくすることにより，安全性の向上が見込まれます。また，りそな銀行前の食い違い交差点を解消し，直交化することにより，駅前広場に進入していた通過交通の排除及び交通の円滑化を図ります。

さらに，シェルターやサイン等を併せて設置することで，利用者の利便性を向上し，公共交通機関の利用促進を図ります。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	立地適正化計画策定事業							
施策の大綱	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	財源内訳					予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
8,000	4,000			4,000	・委託料			8,000

【事業の目的】

住宅及び医療、福祉、商業その他の居住に関連する施設の立地の適正化を図るため、一定の区域への誘導を行い、コンパクトなまちづくりを推進します。

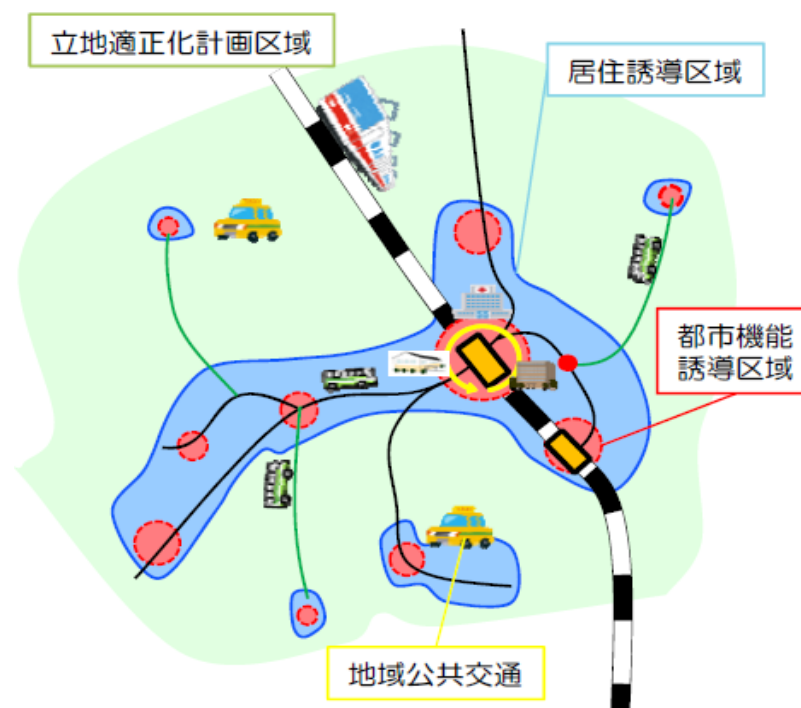
【事業の概要】

平成28年度末の計画策定向けて、平成27年度は主に以下のことを行います。

- ①基礎データの整理・検討
- ②基本の方針の検討
- ③都市機能誘導区域・居住誘導区域素案の検討

【期待される効果】

医療・福祉施設、商業施設や住居等がまとまって立地し、市民が公共交通によりこれらの生活利便施設等にアクセスできる『コンパクトシティ・プラス・ネットワーク』の考えを実現して、市民の健康で快適な生活と、持続可能な都市経営に寄与します。



立地適正化計画のイメージ

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	神立駅西口地区土地区画整理事業							
施策の大綱	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	財 源 内 訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
495,000		375,900		119,100	・負担金補助及び交付金 495,000			

【事業の目的】

神立駅西口地区において，土地区画整理事業等により，西口駅前広場及び都市計画道路神立停車場線等の都市基盤を一体的に整備し，質の高い市街地の形成を進めます。

【事業の概要】

施行者 土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合
 施行期間 平成24～31年度
 施行面積 約2.2ha(土浦市 1.3ha, かすみがうら市 0.9ha)
 都市施設概要 西口駅前広場 約4,800㎡, 神立停車場線 W=22m L=23m
 神立駅前西通り線 W=13.5～15m L=211m
 神立駅東西自由通路線 W=6m L=40m
 東口歩行者専用道路 W=3～16m L=500m



西口駅前広場現況

平成27年度	建物等補償費	232,320千円
	仮設西口駅前広場工事費	18,000千円
	建物等移転計画・事業推進業務等	39,500千円
	駅舎橋上化・東西自由通路整備費	35,000千円
	東口歩行者専用道路 用地買収・移転補償費等	139,612千円
	事務費・派遣職員人件費	30,568千円
	計	495,000千円



【期待される効果】

駅前広場，都市計画道路，橋上駅舎や自由通路等の都市基盤を一体的に整備することにより，本市の北の拠点としてふさわしい市街地が形成されます。

土地区画整理事業 設計図